

電気手術器のバイポーラコード誤接続についての注意 ～電気メスプラグの誤接続について～

平成 16 年 9 月 24 日に、厚生労働省から都道府県衛生主幹部（局）長あてに、「[「バイポーラ電極を有する電気手術器に係る自主点検等について」の通知（薬食審査発第 0924006 号 薬食安発第 0924004 号）](#)」が出されました。

電気手術器を使用時に、脳外科・形成外科等の微細な手術を必要とするバイポーラコードのプラグを、モノポーラ端子に誤接続し使用すると、重篤な有害事象を引き起こす可能性があります。不具合を未然に防ぐために、日本医用機器工業会より写真をご提供いただきました。通知と併せてご確認ください。

< 正常接続 >



誤接続の危険

1) フライングリード型プラグは間隔が固定されていないため、誤接続の危険があります。

モノポーラ端子に接続
できるバイポーラコード



バイポーラコード（フライングリード型プラグ）

2) バイポーラコードのプラグをモノポーラ端子に誤接続をすると、通常の数倍～10 倍の電力が流れ、熱傷や重大な医療事故を引き起こす可能性があります。

< 誤接続 >



対策

間違えて使用すると事故につながるコードは、排除することが一番の安全策です。

モノポーラ端子に接続できるフライングリード型のバイポーラコードプラグは、プラグピッチ固定プラグに変更しましょう。

プラグピッチが固定
された安心コード



固定型 4mm プラグのバイポーラコード